

オルト・グループとは?

日本とスペインの架け橋として誕生したオルト・グループをご紹介します。

ポイント1

博士、教授、研究者から成るチームが考えた、スペイン滞在プランです。

スペイン文化交流滞在プログラムは、スペインの心をより深く体験したい人々のためにデザインされています。

スペインの城下町・セゴビアと神戸を本拠地とするオルトは全ての年齢層の日本人、特に大学などの専門機関の助けのない人にも海外の文化交流の機会を提供するために設立されました。

現地の人々と知り合いになる機会、例えば工芸品を創る人との交流や、また現地で鑑賞できる美術品や歴史遺跡の本物の意味を理解する事など、一般的なツーリズムでは体験できない旅へご招待いたします。スペインや語学の知識の有無を問わず、わたしたちのプログラムは忘れがたいスペイン体験になることでしょう。



ポイント2

全てがカスタマイズ可能な自由な旅行。

このプログラムの唯一の目的は参加者の皆様が滞在をリラックスし楽しんで過ごされる事にあります。

プログラム内容は全てカスタマイズする事が出来ます。

またスペイン語の現地クラスやスペイン文化を多角的に深く体験したい方々のためのワークショップなどを企画しています。



スペイン料理教室・伝統楽器のワークショップ・ワインの試飲会・工芸品ワークショップ・スペイン各地への小旅行など、個人的に興味のある分野があれば、わたしたちはそれもコーディネートすることが出来ます。現地で体験・取得することの出来る事などの教授、先生などの紹介、またはコンサルティングなども承ります。

ポイント3

企画は神戸外語大学教授。

プログラム統括ディレクターを務めるのはモンセラット・サンス博士です。神戸外語大学で教授としてスペイン語を日本人に教える長年の経験があり、2001年から神戸外語大学において日本語話者によるスペイン語学獲得過程に対する研究調査チームを率いて来ました。彼女はプロジェクトの統括ディレクターとして現地の観光当局や教育関連省庁と連携してこのプログラムを設計しています。



スペイン文化交流滞在プログラム



セゴビア・イベント・スケジュール

2015年12月

更に詳しい情報は

www.orto-spain.jp

協賛: セゴビア市役所・セゴビア観光局



セゴビアってこんな街!

都市情報

プログラムの開催中心地となるセゴビアは、スペインの首都マドリッドからおおよそ北西へ80kmほどのところに位置します。人口5万4千人(面積164平方km、人口密度63人/平方m)ほどの城下町でカスティージャ・イ・レオン州に属します。

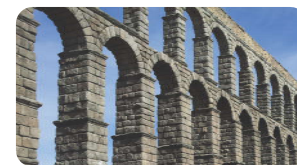
カスティージャ・イ・レオン州の州都バジャドリッドからは100km以上離れ、マドリッドの方が近いロケーションです。マドリッドから日帰り楽しめるスペイン有数の観光地です。

街の南東にはスペインの高速列車「AVE」(Alta Velocidad Española)の発着駅・セゴビア・ギオマール駅があり、マドリッドから最短30分で到着することができます。



観光情報

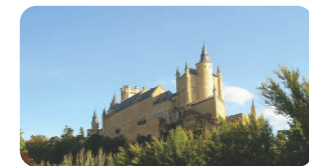
街の象徴であるローマ水道橋、世界的お伽話のモデルになった城・アルカサル城、大聖堂の貴婦人と称されるカテドラル、スペインで初の硬貨鑄造施設一王立造幣局など市内に世界的な歴史遺産を数多く有します。1985年、ユネスコはセゴビアを世界遺産都市に指定しました。



史遺跡が共存しています。

セゴビアは隣接した地域にも多くの世界遺産・歴史遺産を持ちます。セゴビア市から約3kmのラ・グランハは15世紀の王族の遊行地で、豪華な宮殿と庭園が残ります。中世の貴族達の狩場として栄え、美しい自然と豊富な歴史

セゴビアには大小13もの美術館・博物館があります。中世のユダヤ文化を知る上で重要なユダヤセンターや現代抽象美術においてニューヨークで活躍したセゴビア県出身の画家エステヴァン・ピセンテにちなんだ美術館など世界の人々が訪れる美術館・博物館があります。



オルト・グループはスペイン各地の旅と文化体験をトータルコーディネートします。